

# 令和3年度 村山地区・最北地区高校新人陸上競技大会 競技注意事項

1 本大会は、2021年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。

## 2 招集について

- (1) 招集は、バックスタンド南の裏側（掲揚台の南側）とする。
- (2) 腰ナンバー標識はシールタイプなので返却の必要はない。各自で持ち帰って処分すること。
- (3) 招集開始・完了時刻及び現地集合時刻は、下記のとおりとする。
- (4) 招集所で点呼を受けた競技者は、下記の時刻までに【別紙：競技者現地集合場所】に各自で移動し、競技役員の指示に従うこと。

|         | 招集開始時刻(出場確認開始) | 招集完了時刻   | 現地集合時刻   |
|---------|----------------|----------|----------|
| トラック種目  | 競技開始30分前       | 競技開始15分前 | 競技開始10分前 |
| フィールド種目 | 競技開始55分前       | 競技開始40分前 | 競技開始30分前 |

- (5) 招集に関する提出書類は、下記のとおりとする。なお、各書類は招集所に準備する。トラック競技の予選で招集時刻が複数あるものについては、第1組目の招集時刻を基準として提出時刻とする。

|   | 書類の種類      | 提出先     | 提出時刻                       |
|---|------------|---------|----------------------------|
| 1 | 欠場届        | 招集所競技者係 | 招集開始時刻まで                   |
| 2 | 二種目同時出場届   | 招集所競技者係 | 第1種目(招集開始時刻の早い種目)の招集開始時刻まで |
| 3 | リレー・オーダー用紙 | 招集所競技者係 | 各種目第1組目の招集完了時刻の1時間前まで      |

- (6) 携帯電話等の通信機器を招集所及び競技場内へ持ち込まないこと。

## 3 競技について

- (1) 三段跳の踏切板は砂場から、男子は12mと10m、女子は9mと8mに設置する。
- (2) 走高跳・棒高跳の高さ及びバーの上げ方は、下記のとおりとする。

|    |     | 練習        | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 6       |        |
|----|-----|-----------|------|------|------|------|------|---------|--------|
| 男子 | 走高跳 | 1m45 1m70 | 1m50 | 1m55 | 1m60 | 1m65 | 1m70 | 1m75    | 以後 3cm |
|    | 棒高跳 | 2m50～     | 2m60 | 2m70 | 2m80 | 2m90 | 3m00 | 以後 10cm |        |
| 女子 | 走高跳 | 1m20 1m40 | 1m25 | 1m30 | 1m35 | 1m40 | 1m45 | 以後 3cm  |        |
|    | 棒高跳 | 1m70～     | 1m80 | 1m90 | 2m00 | 2m10 | 2m20 | 以後 10cm |        |

- (3) 棒高跳用のポール以外、競技に使用する用具は主催者が用意したものを使用しなければならない。ただし、競技会で用いる用具は、公認規格であれば積極的に借り上げる。借り上げの検定は、招集開始時刻に招集所で行う。なお、借り上げた用具は、本人を含む借り上げた学校の生徒以外の使用を認めない。借り上げた用具は各自で消毒処置ができるものを競技場内に持ち込んで処理すること。なお、借り上げた用具が破損しても責任を負わない。
- (4) 別ナンバーカードは使用しない。
- (5) 投てき競技の競技会場は、次のとおりとする。

|                    |     |                |               |
|--------------------|-----|----------------|---------------|
| 主競技場(NDソフトスタジアム山形) | 砲丸投 | 補助競技場(サブグラウンド) | 円盤投、ハンマー投、やり投 |
|--------------------|-----|----------------|---------------|

## 4 練習会場(ウォームアップ場)について

- (1) 主競技場 (NDソフトスタジアム山形)
  - ・競技開始15分前までは、トラック及びフィールドでの練習を認める。
  - ・男子砲丸投についてのみ、顧問の監督の下、男女やり投の競技時間中に限り主競技場での練習を認める。
  - ・ただし、各競技の準備が始まった時点で練習を中止すること。
- (2) 補助競技場 (サブグラウンド)
  - ① フィールド内芝地の練習について
    - ・円盤投、ハンマー投の競技の時間帯以外に練習ができるのは、やり投のみとする。
    - ・円盤投、ハンマー投、やり投の競技の時間帯は、練習を禁止する。
    - ・ジョッグ、ドリル、ストレッチで使用しないこと。
  - ② トラックの練習について
    - ・円盤投、ハンマー投、やり投の競技の時間帯は、サークル周辺とやり投ピット周辺の使用を制限する。
- (3) 運動広場 (1日目のみ使用可)
  - ・円盤投、ハンマー投の練習は、運動広場を使用すること。安全に配慮すること。

## 5 その他

- (1) 感染症対策については、別紙『競技会開催にかかわる感染防止対策チェックリスト』を参照すること。
- (2) 大会終了後、地区毎に県大会出場選手の確認を行う。 村山：会議室1・2 最北：会議室3・4